

図書館通信

市貝町立図書館
〒321-3423
栃木県芳賀郡市貝町 市塙147
TEL 0285-68-4380
URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと ブログはこちら

8月の催しもの

★レッツ！図書館ボードゲーム

日時：8月3日（土）
1回目 10：00～12：00
2回目 13：00～16：00
場所：2階 企画研修室（※申込不要）
ナンジャモンジャ・ワードバスケットなど、様々なボードゲームで楽しみましょう。初めての方も講師のお兄さんがやさしく教えてくれます。時間内の出入りは自由ですので、お気軽にご参加ください。



★カガクなカルタと工作体験

日時：8月8日（木）14：00～15：00
講師：藤平昌寿 氏（帝京大学研究員）
内容：カガクを楽しく学べるカルタゲームと工作を体験します。
定員：12名（※要申込）
※小学校低学年以下は親子参加でお願いします。

★ダンボの会のおはなし会

日時：8月25日（日）10：30～（50分程度）
場所：1階 おはなしコーナー
内容：絵本・紙しばいの読み聞かせ、エプロンシアター、おりがみ遊びなどみんなで楽しめるおはなし会です。ご家族の方もぜひ一緒にご参加ください。

お問い合わせ 市貝町立図書館 ☎68-4380

★ザ・ビートルズ アナログレコードコンサート

日時：8月24日（土）14：00～15：30
場所：2階 企画研修室（※申込不要）
内容：ザ・ビートルズの名曲を、昔なつかしアナログレコードで鑑賞します。



お問い合わせ 中央公民館 ☎68-0020

ツイッターでも情報配信中！



市貝町立図書館『いっとくん』
@ittokun_ichikai



★開館時間変更のお知らせ★
8月末までは
9：00 開館 19：00 閉館です。



★閉館時間変更（臨時）のお知らせ★

サシバの里いちかい夏まつり花火大会のため閉館時間が変わります。
8月31日（土）15：00 閉館
※雨天順延の時は翌日9月1日（日）も15：00閉館になります。ご不便をおかけしますがご協力をお願い致します。



★夏休みの宿題応援コーナーができました★



1階おはなしコーナー前に「自由研究」「読書感想文」「図画工作」「俳句短歌」の本をそろえました。夏休みの宿題にぜひお役立てください。その他、勉強に必要な本を探すお手伝いもできますので、お気軽にスタッフにお声がけください。



図書館カレンダー

8月 9：00～19：00						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31*

9月 9：30～19：00						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※8/31花火大会開催の為15：00閉館

■…休館日

第161回芥川賞・直木賞

どちらも図書館にあります。
決定直後はお問合せが多いので、
貸出中の場合は予約してくださいね！



芥川賞 「むらさきのスカートの女」 今村 夏子 // 著 (朝日新聞出版)

令和初の芥川賞は、太宰治賞や三島由紀夫賞等の受賞歴を持つ今村夏子さんが「むらさきのスカートの女」で受賞しました。主人公と同じ町に住む“むらさきのスカートの女”と呼ばれる女性。彼女は町の変わり者としてちょっとした噂になっていた。主人公はそんな彼女が気になって仕方がなく、彼女を観察するために行動を起こしていく。…これは日常のほんの少しの異常なのか？
そんな主人公を、今度は読者のあなたが観察してみてはいかがでしょう？

直木賞 「渦 妹背山婦女庭訓魂結び」 大島 真寿美 // 著 (文藝春秋)

舞台は江戸時代の大阪道頓堀。歌舞伎が人気を集め、反対に浄瑠璃の勢いは衰えを見せ始めていた。そんな時代に一人の青年が浄瑠璃に魅せられ、創作の世界へ飛び込んだ。この本は近松半二という実在の人物の生涯を描いた歴史・時代小説です。大阪弁のテンポのいいリズムで読ませてくれる一冊の本です。

スタッフのおすすめ

8月のテーマ
夏におすすめ★料理に関する本

簡単、美味しいが一番。
たくさん食べて今年の夏も乗り切ろう！

「酢で美味しくなるいつものおかず」 森 洋子 // 著 (柘出版社)

いつものおかずにお酢を使ってアレンジ。さっぱりおかずでモリモリパクパク食べられちゃう！



「塩こん部長のとおきレシピ」 くらこん・塩こん部長 // 著 (二見書房)

夏はやっぱり時短がいい。
お手頃価格でしかも味つけは
これだけなんです！



CD・DVDご利用についてのお願い

近頃、図書館のCDやDVDの破損が見られます。その原因の多くは、ディスクをケースから取り出す際の、誤った方法によるものと考えられます。破損などで再生できなくなった場合は弁償となります。特にDVDは、図書館での使用を承認された著作権承認済みの資料を購入しておりますので、通常販売価格よりも高額です。(寄贈による館内視聴DVDを除く) 図書館でも貸出・返却・書架整理時に確認をしておりますが、ご利用時のディスクの取り扱い方に再度ご注意くださいようお願いいたします。

守ってね★



- ・ケースの真ん中を押してディスクを取り出してください。
- ・小さい子が視聴するときは、ご家族の方がディスクの取り扱いとプレーヤーの操作をしてください。
- ・返却するときにはディスクをケースに固定してください。
- ・返却ポストに入れずにカウンターに返却してください。



ケースの真ん中を押して
取り出してください

しゅうちゃんのひとりごと



私たちの世代は戦後の貧しさを知っている最後の人たちであると思っている。学校から帰れば風呂の水汲みをするため、庭先からバケツで何回も運んだり、当時、どこの家でも馬や牛を飼っていたので、その餌となる草刈りは子どもたちが担っていた。風呂は午後4時頃には火を付けないと、午後6時頃には入れない。山へ行っただけで焚き木取りもしたし、材木屋へ行って屑木材を買うことなども当たり前のようにやっていた。家で二ワトリなども飼っていて、廃鶏になった鶏肉を食べることは一番の楽しみでもあった。中でも頭の中に焼き付いているのは、母が、かまどで薪を使い炊いていたご飯を、もみ殻のかまどになって「とっても楽になったなあ」と喜んで顔が今でも時々浮かんでくる。現在では、数分で風呂のお湯がいっぱいになり、ボタン一つでご飯が炊けるといふ、電化製品や車に囲まれ何不自由なく生活を送っている。しかし、反面、交通事故や予想もしてない大きな危険が増えてきたことも否めない現実である。令和になって社会から凶悪な事件や事故のない、毎日が安全・安心の生活が送れる世の中になって欲しいと願っている。